

令和7年6月 斐伊川水系水質情報

令和7年6月(宍道湖2日・中海9日採水)								単位:mg/l(Chl-a: µg/l)		
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
C O D	全層	4.1	△	平年並み	3.6	△	平年並み	4.2	△	平年並み
全窒素	上層	0.27	○	良 好	0.26	○	良 好	0.29	○	良 好
全リン	上層	0.026	○	良好(平年並み)	0.027	○	良好(平年並み)	0.036	△	平年並み
Chl-a	上層	6.1	○	良 好	5.0	△	平年並み	8.0	△	平年並み
塩化物イオン	上層	2,810	△	平年並み	11,900	△	平年並み	10,300	△	平年並み
	下層	3,060	△	平年並み	18,100	×	やや高い	13,800	△	平年並み
溶存酸素	上層	9.4		平年並み	8.7		平年並み	9.7		平年並み
	下層	8.2		平年並み	4.9		平年並み	6.0		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
C O D	全層	4.3	横ばい	3.1	上昇	3.4	やや上昇
全窒素	上層	0.31	横ばい	0.23	横ばい	0.23	横ばい
全リン	上層	0.039	やや下降	0.030	横ばい	0.030	横ばい

宍道湖の透明度は1.8mから2.4mと上昇し、良好。中海の透明度は1.9mから2.3mとやや上昇、平年並み。米子湾の透明度は2.0mから1.9mと上昇し、平年並みになっている。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

	↑	★	<非常に高い>
平均値＋標準偏差値の3倍	↑	☆	<かなり高い>
平均値＋標準偏差値の2倍	↑	×	<やや高い>
平均値＋標準偏差値 10年間平均値 平均値－標準偏差値	↑	△	<平年並み> ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値－標準偏差値の2倍	↓	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。 <やや低い> (塩化物イオン)
平均値－標準偏差値の3倍	↓	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%